

お手入れのしかた

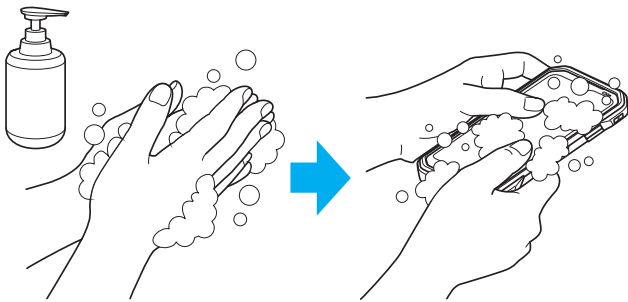
本端末が汚れたときは、泡ハンドソープやアルコールなどを使用してお手入れできます。

- お手入れは電源を切って、ケーブル類をすべて取り外してから行ってください。

泡ハンドソープ／泡ボディソープを使用する場合

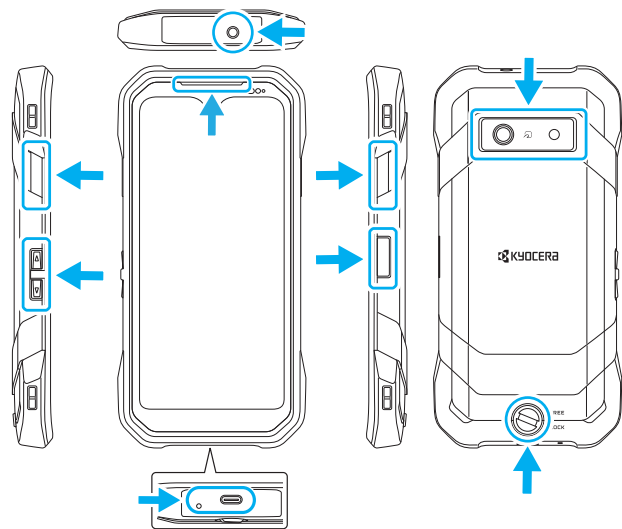
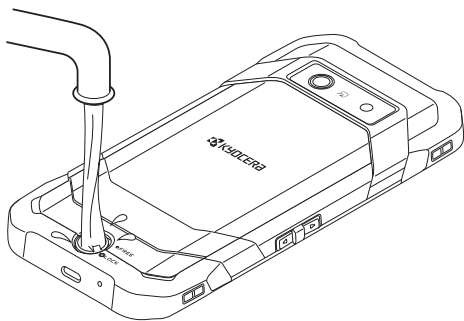
① 本端末の電源を切る

- #### ② 手を洗って水分を拭き取り、ハンドソープ／ボディソープを手のひらにのせて十分に泡立ててから本端末を持ち、前面と背面が同じ程度ですられるように洗う



- #### ③ 前面、背面、各ボタンをハンドソープ／ボディソープの泡が完全になくなるまですすぐ

- リアカバーを付けたまま、弱めの水流（6リットル／分以下）で以下の箇所（➡）を洗い流します。ハンドソープ／ボディソープの泡が残っていると故障の原因になりますので、泡が残っている場合は、泡がなくなるまでよくすすいでください。



- #### ④ 「水に濡れたときの水抜きについて」（次頁）を参照して水抜きをする

- #### ⑤ 十分に乾燥させて、水滴が残っていないことを確認する

お知らせ

- 市販のアクセサリ商品（端末カバー、ケースなど）は取り外してください。なお、市販のアクセサリ商品の取り扱いについては、各商品の注意事項をご確認ください。
- アルカリ性のハンドソープ／ボディソープや業務用のハンドソープ／ボディソープ、石けん、洗剤、入浴剤、シャンプー、リンス、洗顔料、メイク落とし、歯磨き粉などを使用しないでください。付着した場合にはすぐに水で洗い流してください。
- 種類の異なるハンドソープ／ボディソープは混ぜないでください。
- 製品の有する性能は試験環境下での確認であり、無故障を保証するものではありません。
- ハンドソープ／ボディソープ原液を直接付けないでください。原液が付いた場合には、直ちに水で洗い流してください。
- 耐水圧設計ではないので高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
- 洗うときはリアカバーがしっかり閉じていることを確認し、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。
- 洗濯機や超音波洗浄機、食器洗浄機などで洗わないでください。
- 洗浄時の製品傷つき防止のため、装飾品（腕時計、指輪、付け爪など）は外してください。
- 急激な温度変化により本製品内部への浸水のおそれがありますので、本製品が冷え切った状態や温かい状態では洗わないでください。本製品は常温（25℃程度）の状態ですべて洗ってください。

アルコールを使用する場合

- #### ① 繊維くずの出ない柔らかい布にイソプロピルアルコール（99.7%以下）、エタノール（99.5%以下）、次亜塩素酸ナトリウム（1.0%以下）を少量（布が湿る程度）含ませ、本端末を拭き取ります。

※アルコール除菌シートでの拭き取りを想定した試験において、著しい変色・退色のないことを確認しています。ただし、製品の有する性能は試験環境下での確認であり、すべての変色や変形しないことを保証するものではありません。

※イソプロピルアルコール、エタノール、次亜塩素酸ナトリウムは消毒用として販売されているものを、それぞれの取扱説明書をよく読んでお使いください。誤った使いかたは人体への影響や引火などのおそれがあります。

※イソプロピルアルコール、エタノール、次亜塩素酸ナトリウムに浸したり、直接吹きかけると故障の原因になります。必ず柔らかい布に少量（布が湿る程度）付けて拭くようにしてください。

お知らせ

- 市販のアクセサリ商品（ストラップなど）は取り外してください。なお、市販のアクセサリ商品の取り扱いについては、各商品の注意事項をご確認ください。

充電のときは

付属品、オプション品は防水／防塵性能を有しておりません。充電時、および充電後には次の点をご確認ください。

- 本端末が濡れている状態では絶対に充電しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 本端末が濡れていないかご確認ください。水に濡れた後に充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで拭き取り、常温で1時間以上放置して乾燥させてから充電してください。
- 濡れた手で指定のACアダプタに触れないでください。感電の原因となります。
- 指定のACアダプタは、水のかからない状態で使用し、お風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水回りでは使用しないでください。火災、やけど、感電、故障などの原因となります。また、充電しないときでも、お風呂場などに持ち込まないでください。火災、やけど、感電、故障などの原因となります。
- USB Type-C接続端子に水滴や異物が入っていないか確認の上、ご使用ください。

水に濡れたときの水抜きについて

本端末を水に濡らした場合、必ず送話口／マイク、受話口／スピーカー、USB Type-C接続端子、イヤホンマイク端子などの水抜きをしてください。そのまま使用すると衣服やかばんなどを濡らす場合や音が聞こえにくくなる場合があります。

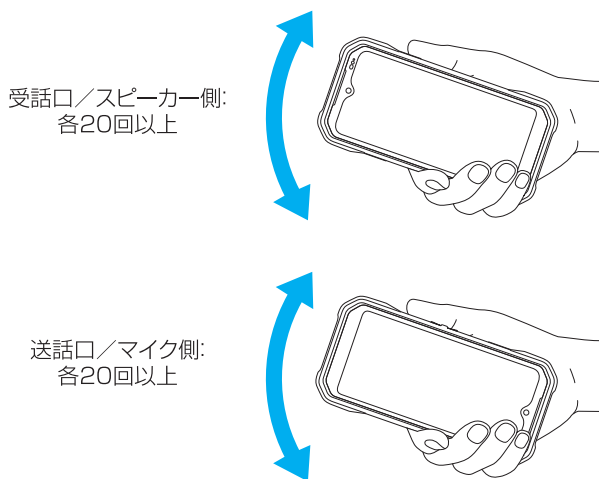
① 本端末表面の水分を繊維くずの出ない乾いた清潔な布などでよく拭き取る



② 振りかたについて

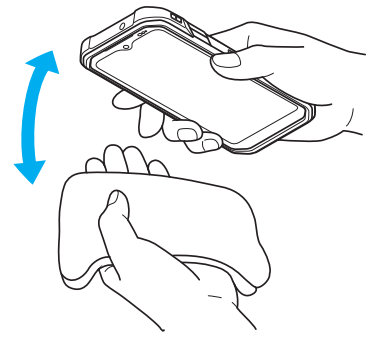
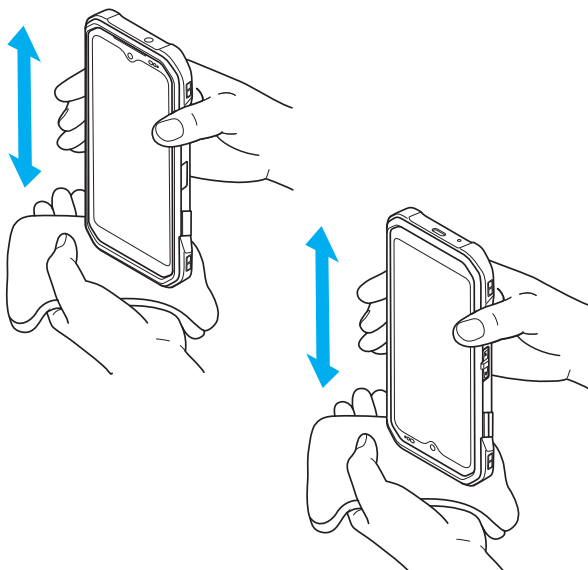
① 本端末をしっかりと持ち、水が出なくなるまで矢印方向に振る

- ・振る際は周りに危険がないことを確認してください。
- ・本端末が飛び出さないように、しっかりと持ち水抜きをしてください。



② 出てきた水分を拭き取る

- ・送話口／マイク、受話口／スピーカー、イヤホンマイク端子、USB Type-C接続端子や各ボタンは特に水が抜けにくいので、押し付けるように各部分を下側にしながら拭き取ってください。



③ 乾いたタオルや布の上に置き、常温でしばらく放置する

③ 本端末から出た水分を十分に取り除いてから常温で1時間以上放置して乾燥させる

- 本端末に水分が残っている場合があります。濡れて困るもののそばには置かないでください。また、衣服やかばんなどを濡らしてしまうおそれがありますのでご注意ください。
- USB Type-C接続端子、イヤホンマイク端子に水滴や異物が入っていないかご確認の上、ご使用ください。

ご使用にあたってのご注意事項

- リアカバー（背面カバー）をしっかりと閉じてください。完全に閉まっていることで防水／防塵性能が発揮されます。
- 手や本製品が濡れている状態でのリアカバー（背面カバー）の開閉は絶対にしないでください。
- 水道水以外の液体（アルコール、海水、プールの水、温泉の湯、石けん、洗剤、入浴剤の入った水、ジュース、アルコール飲料、調味料など）に浸けたり、かけたりしないでください。また、ペットの尿がかかる場所での使用はしないでください。かかった場合には、速やかに水道水で洗い流してください。
- 砂浜などの上に直に置かないでください。送話口／マイク、受話口／スピーカー、USB Type-C接続端子、イヤホンマイク端子に砂などが入り音が小さくなったり、本体内に砂などが混入したりすると発熱や故障の原因となります。
- 水中で使用しないでください。
- お風呂、台所など、湿気の多い場所での長時間の使用、保管はしないでください。
- 水抜き後も、水分が残っている場合があります。ご使用にはさしつかえありませんが、濡れては困るもののそばには置かないでください。また、服やかばんの中などを濡らすおそれがありますのでご注意ください。
- USB Type-C接続端子に水が残っている場合は、接続端子は使用しないでください。
- 送話口／マイク、受話口／スピーカーなどに水がたまり、一時的に音が聞こえにくくなった場合は水抜きを行ってください。
- 耐水圧設計ではないので高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
- 湯船には浸けないでください。耐熱設計ではありません。
- 急激な温度変化は、結露が発生し、故障の原因となります。寒い場所から暖かいお風呂場などに本製品を持ち込むときは、本体が常温になってから持ち込んでください。
- 本製品は水に浮きません。

<リアカバー（背面カバー）について>

- リアカバー（背面カバー）は完全に装着した状態にしてください。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
- リアカバー（背面カバー）を取り外し、取り付けたりする際は手袋などをしたまま操作しないでください。接触面は微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。カバーを閉じる際、わずかでも水滴・汚れなどが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取ってください。
- リアカバー（背面カバー）に劣化・破損があるときは、防水性能を維持できません。

★本製品の有する性能は試験環境下での確認であり、実際の使用時すべての状況での動作を保証するものではありません。また、無破損・無故障を保証するものではありません。